

利用規約

【提供サービス】

- 本商品の、講座映像は Wordpress にアップロードした視聴のためのURLおよび識別符号（パスワード）が申込者に提供されます。
- 講座で示された表現や再現性には個人差があり、必ずしも利益や効果を保証したものではありません。
- 本商品の支払後であっても、本規約が解除された場合には、以後、申込者は提供サービスを受けることはできません。
- 情報という商品の特性上、返品および手続きに則らない返金はお受けしておりません。

【利用条件】

- 本商品を利用するための機器およびソフトウェア、本商品をダウンロードするための通信回線の契約については、申込者が用意するものとします。当社は、その費用については一切負担しないものとし、また一切の責任を負いません。

【受講承諾】

- 当社は受講希望者より本サイト上に掲載する手続き、または当社が定める他の手続きによって受講申し込みを受けた時、受講希望者に対して本講座の受講を承諾する旨を電子メール、電話またはその他当社が適切と判断する方法にて参加を承諾するものとします。
- 当社は受講希望者が以下の項目に該当する場合、受講希望者からの受講申し込みを拒否することができるものとします
 - ・受講希望者が過去において当社が提供するサービスに関する利用規約違反などにより、利用者の利用取り消しが行われている場合
 - ・受講希望者が過去において当社が提供するサービスに関する返金の申し出により、返金をしている場合
 - ・申し込み内容に虚偽などの不正行為があった場合 ・その他、当社が受講希望者を受講者とすることを不適切と判断した場合
- 当社は受講申し込みの承諾後であっても、当社が承諾した受講者が、前項何れかに該当すると判断した場合または本規約に違反した場合は、当受講者に対する通知を持って受講申し込みの承諾を取り消すことができるものとします
- 当社と受講者間の本講座の提供に関わる契約（以下「本契約」という）は、受講料金金額

の入金を確認したときに有効に成立し、受講希望者は、本規約の定めに従い受講者たる資格を取得するものとします

【権利と禁止行為】

○当事者は、いかなる場合であっても、本規約の契約者たる地位を第三者に譲渡することはできません。本商品について、商用・私用を問わず、またその形態・媒体等を問わず、複製を作成すること、二次的に利用すること、第三者に利用させること、または複数人で共同して本規約に申込みすることを禁止します。

○受講中、受講終了後に関わらず、講師、他の受講者、当社の全ての関係者への迷惑となることや、進行を妨げる行為、批判、誹謗中傷等をされた場合には、状況により退出または退会していただく場合もあります。（本商品、講師に対する批判、誹謗中傷などを含む）これは退出・退会後も永久に継続するものとします。

○受講中、受講終了後に関わらず、体調不良や自己都合などの理由を問わず、途中で終了した退席した場合、受講料の返金は一切請求しないこと

○第三者を誹謗、中傷する行為および第三者の名誉・信用を傷つける行為

○その他、法律に違反するまたは違反する恐れのある行為

○その他、講師や、当社スタッフにより不適切と判断した場合は参加をお断りすることがございます

【損害賠償】

申込者が禁止行為に違反した場合、本商品の提供を停止します。そのほか、申込者は、解除、解約または本契約に違反することにより甲に損害を与えたときは、その損害の全て（弁護士費用及びその他の実費を含みますが、これに限られません。）を賠償しなければならないものとします。

【反社会的勢力の排除】

申込者本人、及びその関係者（個人である場合には6親等内の血族、配偶者、3親等内の姻族、法人である場合には親会社、子会社、他の会社の関連会社である場合の当該他の会社及び特別利害関係者を含む）が次の各号に該当する場合には、相手方に対して催告することなく本規約を解除することができます。

（1）暴力団、暴力団構成員、準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等の反社会的勢力（以下「反社会的勢力」という。）である場合、または、反社会的勢力であった場合

(2) 反社会的勢力が経営に関与している場合

(3) 反社会的勢力に資金提供その他の行為を行うことを通じて反社会的勢力の維持経営に協力もしくは関与している又は交流を持っている場合

(4) 自ら又は第三者を利用して、当事者の一方に対し、詐術、暴力的行為、又は脅迫的言辭を用いるなどした場合

(5) 当事者の一方に対して、自身が反社会的勢力である旨を伝え、又は自身の関係者が反社会的勢力である旨を伝えるなどした場合

(6) 自ら又は第三者を利用して、当事者の一方の名誉や信用等を毀損し、又は毀損するおそれのある行為をした場合

(7) 自ら又は第三者を利用して、当事者の一方の業務を妨害した場合、又は妨害するおそれのある行為をした場合

○当社は前項により本規約を解除した場合には、解除した当事者は、乙に対し一切の損害賠償義務を負担しないものとします。

【不可抗力】

○本件業務の遂行が甲の責に帰すべからざる事由により不能（一部不能を含む。）又は履行遅滞となった場合に生じた損害については、相互に賠償責任を負わないものとします。

【解除後の処理】

○本件契約が解除された場合であっても、当社は一切返金をすることはできません。

【協議】

本規約に定めのない事項または本規約の解釈について疑義が生じた場合には、甲乙誠意をもって協議の上解決するものとします。

【準拠法】

本契約は日本法に準拠し、解釈されるものとします。 令和1年11月22日 本利用規約
制定

【個人情報の取り扱いについて】

○当社が取得・保有する個人情報の利用目的 当社は、お客様の個人情報を製品の発送、決

済、関連するアフターサービス、新商品・サービス等に関するお知らせ、商品開発・マーケティング活動のために利用致します

○当社が取得した個人情報の第三者への提供 当社は法令等に基づく場合を除き、お客様の個人情報をお客様の同意なしに第三者へ提供することはありません

○個人情報保護のための安全管理 当社は、お客様の個人情報を保護するために必要となる安全管理措置の維持・向上に努めてまいります

○開示、訂正等の手続 お客様は、当社が保有するご自身の個人データの開示を求めることができます。また、その結果、誤り等があれば、ご自身の個人データの訂正や利用停止を求められます